

令和元年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立光明の郷ケアセンター(老人デイサービスセンター)
指定管理者	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設概要	通所介護、通所型サービス従前相当、基準該当生活介護（定員28名） 通所型サービスA(定員3名)
市支出額	なし

2. 事業の実施状況

サービス利用状況	延べ利用者数 7,759人 1日平均利用者数 25.1人
共生型サービスの申請	通所介護事業所で共生型サービスの申請を準備しています。共生型サービスは、歳を重ねても、障がいがあっても、住み慣れた地域で暮らし、その人らしくいきいきと生活するために障がいと介護の枠を超えたデイサービスの利用を目的にしています。これにより基準該当生活介護のご利用者も引き続き、デイサービスをご利用が可能となります。
光明の郷デイ外出サポートサービス	デイサービスご利用者を対象に、外出サポートサービスの実施を準備しています。箕面市東部地域は坂道が多く、外出が困難な地域の現状を踏まえ、近距離のちょっとした外出を支援します。具体的には、デイサービスをご利用されている独居高齢者や高齢者夫婦世帯の方を対象にデイサービス利用日以外の日に出出や買い物無料送迎サービスを実施し、生活意欲を高めてもらえるようサポートします。
夕食弁当サービス	ご利用者を対象に、ご希望がある方に対してセンターご利用後に夕食弁当をお持ち頂くサービスを提供します。具体的な方法等を検討し、意向調査を行ったうえで、今年度中に実施できるよう努めます。
生活機能向上にむけた機能訓練の推進	前年度より継続している外部の医療系リハビリ専門職と連携・共同した個別機能訓練サービスを推進していきます。ご利用者の個別のニーズに合わせ、より専門的な訓練メニューを受けられる体制を整えると共に、本人の身体状況に応じた個別的な介護予防プログラムや自宅でもできる体操の指導を行えるよう充実した機能訓練サービスを提供していきます。
認知症プログラムの実施	心身機能を刺激するレクリエーションや脳トレーニング、以前より行っている二つの動作を同時に行うマルチタスクエクササイズを組み合わせ、ご利用者の状態に合わせた認知機能を刺激するオリジナルメニューを検討し、個別に計画、実施、評価できるように努めます。

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	通所介護事業所での機能的要素である送迎、食事、入浴、機能訓練のサービス向上に努めながら、個別の希望等にできる限り対応できるよう事業所（職員）のスキルアップを図りながら、よりよいサービス提供に努めていきます。
------------	---

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	レクリエーション、機能訓練の充実を目指し、職員間でしっかりと検討、改善を図りながら取り組んでいきます。
-----------	---

4. 収支状況

【収入】	66,671,127円
【支出】	65,404,376円
【収支差】	1,266,751円

5. 特別提案の状況

光明の郷いきいき健康教室の開催	10月から月1回健康教室を開催しています。
多世代交流行事の実施	近隣の保育所等との交流行事の実施、小学校の制作した作品をセンターで展示し、多世代交流を図っています。

6. 指定管理者の自己評価

通所介護事業所の機能的要素である、食事、入浴、機能訓練、レクリエーションに関しては一定の評価は頂いていると感じています。個別的ニーズにどこまで対応していけるかを課題に挙げながら、職員の資質向上に努め、事業計画に掲げている内容を着実に実施してまいります。他通所介護事業所との差別化を明確にしていきながら、関係機関との密な連携を図り、よりよいサービス提供を目指してまいります。